

平成 26 年度

日本学術会議第三部 市民公開講演会

「社会のための科学を考える」

日 時：平成 26 年 8 月 4 日(月) 13 時 00 分～16 時 00 分(開場 12 時 40 分)

会 場：旭川市民文化会館大会議室(旭川市 7 条通 9 丁目、0166-25-7331)

主 催：日本学術会議第三部

共 催：北海道教育大学

後 援：日本学術協力財団、北海道地図株式会社

参加申込：申込不要、入場無料です。どなたさまもお気軽にご参加ください。

司会：氷見山幸夫(日本学術会議第三部会員、北海道教育大学教授)

異 和行(日本学術会議第三部幹事、名古屋大学物質科学国際研究センター特任教授)

開会の挨拶 荒川泰彦(日本学術会議第三部部長、東京大学生産技術研究所教授)

人類の進歩に役立つ科学の例 — 有機ホウ素化合物を利用する有機合成

鈴木 章(日本学術会議連携会員、北海道大学名誉教授、
2010 年ノーベル化学賞)



北海道の自然とジオパーク活動 — 地域の自然・文化遺産を発信する

和田恵治(北海道教育大学教授)



回復する力 — 東日本大震災からの復興

石川幹子(日本学術会議第三部会員、中央大学理工学部教授、
東京大学名誉教授)



閉会の挨拶 大西 隆(日本学術会議会長)

お問い合わせ先：北海道教育大学教育学部旭川キャンパス内

平成 26 年度日本学術会議第三部市民公開講演会事務局

Tel.Fax: 0166-59-1283, E-mail: himiya.yukio@hokkyodai.ac.jp